

治山パトロールの実施と土砂災害防止月間の啓発

局地的大雨による「土砂災害」から身を守るために

治山パトロールを実施

本格的な雨期の前に、土砂災害などを未然に防止するため、治山施設の点検や周辺の山林の状況についてパトロールを実施します。

最近では想像もつかないような局地的大雨が多発しており、治山パトロールの重要性が高まっています。周辺で落石の危険が感じられる場所がありましたら、ご連絡ください。

パトロール実施期間中は、農林事務所職員や役場担当職員などが、実際に山林に立ち入って現況調査をします。周辺住民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

期間 6月1日(金)～15日(金)

範囲 町内全域(志太榛原農林事務所管内)

内容 人家や公共施設に近接した治山施設の損傷調査、林地および保安林内の現況調査、地域

住民への防災意識の啓発活動
(パンフレット配付など)

実施者 農林事務所、町建設課

問い合わせ

・建設課 ☎(56)2227

・志太榛原農林事務所治山課

☎054(644)9245

土砂災害に注意して

土砂災害から命を守るためには日頃からの備えと、いざという時の落ち着いた行動が重要です。危険を察知し迅速に行動するため、次の3つの点に注意しましょう。

①危険箇所と避難経路確認

日ごろから家の周りなどの危険箇所の状態に注意しておきましよう。また避難場所や安全な避難経路の確認も重要です。

②土砂災害前兆現象に注意

土砂災害が発生する前には、次のような兆候が見られる場合

があります。

- ①山鳴りや地鳴りがする②川の流れが急に濁り、流木が混ざる。また転石の音がする③雨が降り続けているのに川の水位が下がる④小石がばらばら落ちてくる⑤井戸水が濁る⑥斜面から水が噴き出す⑦地面に亀裂や段差ができるーなどに気が付いたら素早く避難してください。

③激しい雨や長雨に警戒を

雨は1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上になったら要注意。テレビ・ラジオの気象情報に注意しましょう。土砂災害危険箇所は県のホームページで確認できます。

<http://sabougis.pref.shizuoka.jp/>

建設課 ☎(56)2227





かんとう みき 神東 美希さん

エコツーリズム推進事業の地域コーディネーター。昨年度は5代目「緑のふるさと協力隊」として活躍。現本町まちづくり観光協会勤務。愛媛県出身。

地域コーディネーター神東美希の

エコツー日記

川根本町の魅力をPRするエコツーリズムネットワーク活動報告

問い合わせ まちづくり観光協会内 かんとう みき 神東美希 ☎ (59) 2746

みなさん、こんにちは。5月から「川根本町エコツーリズムネットワーク」の事務局を担当しています神東(かんとう)美希です。

「あれ? この顔どこかで見たことあるな～」と思った方はさすがです! この3月まで「緑のふるさと協力隊」として活動させていただきました。これまでは「カントリーロード」というタイトルでしたが、今後は「川根本町エコツー日記」という違った形でお目にかかりますので、よろしくお祈りします。

川根本町エコツーリズムネットワーク(通称:エコツー)は、本町の自然資源を生かした地域観光業を推進していく団体で、地元の有志を中心に活動しています。昨年一年間、緑のふるさと協力隊として本町で経験したこと、出会った人たちは私にとってかけがえのない宝物になりました。それを「宝の持ち腐れ」にしておくにはもったい

なさすぎる! 町づくりの主役は住民です。エコツーリズムの主役も然り。「少しでも本町を良くしたい!」という想いを抱く地元の方々をサポートし、町内外に本町の魅力を発信するのが私の役目です。

これまで、会員さんや事務局の努力もあって、エコツー主催のイベントには多くの方が参加してくださいました。リピーターも多く、年間のプログラムも定着し、活動もますます充実してきているところです。ただ残念なのが、参加者のほとんどが町外在住者で、地元の方の参加が非常に少ないということ。「灯台もと暗し」で、意外なことに、地元の人ほど地元を知らなかったりするものです。「今さらお金を払って地元で遊ぶより、町外に行ったほうがいいわ」そう思う人もいるかもしれませんが、一度でもエコツーのプログラムに参加してほしいです。

今年度も、本町の自然を満喫できるプログラムをたくさん予定しています。6月23日(土)、7月14日(土)には梅干し作り、7月1日(日)、8日(日)にはブルーベリー摘み&ジャム作り体験があります。こういったエコツー主催のイベントについては「川根本町エコツー日記」というブログで随時紹介しています。イベントの告知・報告だけでなく、本町のピチピチ採れたて、イキイキ新鮮情報をできるだけマメに更新していくので、ぜひご覧ください。エコツーの活動に賛同してくれる会員さんも募集中です!



昨年の「うめのさんの梅干しづくり」ではMY梅干しをつくりました♪

「川根本町エコツー日記」<http://eco2kawane.eshizuoka.jp/>



神田優一社長(左)から受領する佐藤公敏町長(右)

寄付金は「川根本町水と森の環境保全基金」へ

お日様ぽかぽか基金(23年度分)を町へ

(株)神田組 KANDA-G(カンダ・グリーン)の神田優一社長は、5月1日に、環境保全・温暖化防止のために取り組んでいる「お日様ぽかぽか基金」の積立金33,027円(23年度分)を町に寄付しました。

この基金は同社が推進する太陽光システムやオール電化システムなど自然に優しいシステムの普及によって積み立てられたもので「子どもたちがいつまでも笑顔絶やさない、忘れない、そんな環境の良い本町でありたい」という願いが込められています。

実践(達成)者の報告が続々届いています

健やかウオーキングカード達成者を紹介

健康増進を目的に作成した「川根本町健やかウオーキングカード」。どなたでも個々の目標歩数・距離・時間などを地区の保健委員に申告してカードの交付を受けることができます。

1枚のカードには60日分の歩行記録ができ、3枚(180日分)のカードがいっぱいになった人を実践者として紹介します(掲載の同意が得られた人のみ)。

まだカードの交付を受けていない人は、地区の保健委員または生活健康課健康室・住民生活室まで申し出てください。

地区	実践者	目標歩数・時間 (一日当たり)	180日間合計 歩数・時間	保健委員
藤川	梶山恵美子	8,000歩	1,165,222歩	小澤ますみ
藤川	中村 さだ	1時間40分	308時間40分	中村京子
藤川	中村 さだ	1時間40分	327時間45分	中村京子
接岨	筑地 順子	5,000歩	1,038,000歩	大石文江
接岨	筑地 順子	5,000歩	1,075,500歩	大石文江

※中村さださんと筑地順子さんは360日分(180日×2回分)です。地区保健委員さんは変更有り。記載保健委員さんは交付時です。

生活健康課健康室 ☎(56)2222 住民生活室 ☎(58)7070